

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			今のスペースでも活動ごとにエリアを分けるなどしながら活用できているが、もう少し広ければ保護者の方に療育を見学に入っていたいたときにもゆったりとしたスペースを取ってみたいと思う事もある。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			子どものニーズに合わせた支援が行えるように人員配置には配慮をしている。今後も継続していく。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		限られた中で工夫している。歩行が困難な方などは現在利用されていないので、スロープや手すりなどは設置していない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			事務所内スタッフで情報を共有している。IEPに関する振り返りについては療育終了後すぐにはスタッフの勤務時間の都合上できない時もあるが、スタッフ間で情報共有できるようにしていく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			事業所評価を年に一回実施して保護者の方のご意見を聞くようにしている。また、入口に意見箱を設置している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで見れるようになっている
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			第三者による外部評価は行っていないが、会全体として、専門の先生方からスーパーバイズをしていただきながら、より良い支援を行えるよう日々改善を行っている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コンサルテーションの機会や、講演会への参加、即実践講座にはスタッフ全員が参加できるようにしている
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			直接お子さんを見てのアセスメント、保護者の方からの聞き取りによるアセスメント、両方を行い個別支援計画に活かしています

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			全員ではないが、フォーマルアセスメントも行っている。保護者の方からの情報提供として、病院で受けた発達検査の結果も受け取って参考にしてしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			それぞれのスタッフで考え、チームでも考えるようにしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個別支援計画の達成に向けて、取り組む内容を計画して実施している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			夏休みは時間を長くして療育を行っている。活動内容も平日の療育とは違った内容も取り入れることができるように計画している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個別支援計画に沿って、個別活動と小集団での活動を組み合わせて支援を行っている。 ・社会性やコミュニケーション、集団での適切なふるまいをねらう場合は、集団活動を主な内容にする。特性を配慮し、1:1での学習場面も作っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			必ずミーティングをしてその日の動き、活動内容を検討し、療育時間がはじまるまでにその日の内容の確認などを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終わったあとに時間がない場合は翌日に行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録をつけ、次の課題を計画している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・年間1～2回程度、支援計画の見直しを行っているが、利用児の様子に合わせて、必要な時期に目標を見直すこともある。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			利用児の取り組むべき課題に合わせ、組み合わせた活動を実施している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が基本的には参加しているが、情報提供時にはスタッフ間での情報共有を行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		赤磐市では情報共有シートを活用している。その他の市とも、学校の先生と話しをすることもある。(保護者の方の了解を得た上で)
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアが必要な利用児は現在通っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所からは引き継ぎシートなどを使って情報共有をしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			特性シートや支援の手だてをまとめたものを保護者の方にお渡ししている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		今年度はコロナウイルスの影響のため、実地研修は行っていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・交流については、療育の場面以外の子どもたちが生活している場面で機会が設けられていると思うので、こちらでは交流の機会は設けていない。 ・利用している子どもは、いつもと違う活動など不安が強くなるため、十分な配慮が難しい環境での活動はしていない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		育てる会として積極的に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・連絡帳でのやり取り、お迎えの時のお話などで、療育の様子などを伝える用意している。 ・連絡帳でのやりとりの他に、療育であったことや気付きを話す時間を設けている。相談シートも活用している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・保護者勉強会を企画したり、講演会の参加を呼び掛けている。 ・家庭での支援に役立ててほしいことを、ミニ勉強会を開いて保護者の方にお伝えするなどしている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・利用計画時に重要事項説明書を読んでいただいて必要に応じて説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳やメールでの連絡に対応したり、相談用紙を使ってのご相談にたいして書面で返事するなどの対応をしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		今年はコロナのこともあるので、それぞれの療育時間中を使って少人数での勉強会や座談会も計画して行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・窓口を設置し、担当者が対応する体制はとっている。玄関に意見箱も設置している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月刊行している当会の会報の中で当事業所の活動の報告などを行い、更に必要な情報については、その都度連絡を行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・職員に対して、在職中はもちろん退職後においても利用者その他個人情報の保護に関しては厳重に説明を行い、注意を徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・子どもの理解力に合わせた配慮をしている。保護者にも伝え方の配慮などを行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		希望される方の見学やホームページでの情報公開をしている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者の方にも見ていただけるように資料を準備しています。保護者の方も手に取って見ていただきやすい場所に設置する。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			日にちを決めて行っています 避難経路の確認などはスタッフ間で行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			代表者が研修を受けたり、虐待に関する資料をスタッフで読むなどして研修に努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束は行わないため記載なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者の方にも別途資料を提出してもらっている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			共有している。